

★くらのなび農園参加者募集★

ふくい・くらの研究所では、「ラポーゼ河和田」の近くに耕作放棄地となっていた畑と田んぼを借りて、食育体験の場として年間通じての活動をしています。地元の農家の方々や農業指導者にもご指導いただきながら、協同農場と区画化された自分の畑で、いろいろな野菜を協同でつくっています。

農作業体験による農業の大変さや収穫の喜びだけでなく、過疎化高齢化する中山間地農業者との交流を通じて、昔ながらの農作業体験やしめ縄作り、みそ作りなどの加工体験や郷土料理教室、自然や生き物とのふれあいや里山で起きている問題の学びなど、内容の濃い体験となっています。

2010年度は毎月第2・第4日曜日を基本に実施する予定です。お問い合わせ・参加ご希望の方は、くらの研究所までご連絡ください。(電話：0776-52-0626)



畝たて作業。



とうもろこしの種植え。



みんなで田植え



夏は草刈、草取り…



枝豆、オクラの収穫。いろんな夏野菜がいっぱい収穫できました。



稲刈り日和。



そばの収穫。昔の脱穀機で脱穀。



家族でそば打ち体験。



家に飾るしめ縄作り。



立派なしめ飾り

収穫祭でもちつき。



大豆でお菓子作り



収穫祭にイノシシの丸焼き



汗水たらして育てた野菜でつくったご飯もたくさん食べました。